和歌山工業高等専門学校	開講年度	令和02年度 (2020年度)	授業科目	インターンシップ

科目基礎情報

科目番号	0017	科目区分	専門 / 選択
授業形態	実験・実習	単位の種別と単位数	学修単位: 2
開設学科	エコシステム工学専攻	対象学年	専1
開設期	通年	週時間数	1
教科書/教材			
担当教員	伊勢 昇		

到達目標

実社会においてエコシステム工学の専門的技術の重要性や技術の具体的な活用方法を習得する。

ルーブリック

	理想的な到達レベルの目安	標準的な到達レベルの目安	未到達レベルの目安
評価項目1	国･地方公共団体･企業･大学院において、エコシステム工学に関わる技術の研修・実習を１０日（６７．５時間）以上行う。	国･地方公共団体･企業･大学院において、エコシステム工学に関わる技術の研修・実習を１０日（６７．５時間）以上行う。	国･地方公共団体･企業･大学院において、エコシステム工学に関わる技術の研修・実習を１０日（６７．５時間）以上行わない。

学科の到達目標項目との関係

JABEE C-2 JABEE C-3

教育方法等

概要	国･地方公共団体･企業･大学院において、エコシステム工学に関わる技術の研修・実習を１０日（６７．５時間）以上行う。
授業の進め方・方法	１．企業等の場合 ①実習機関の決定 ４－７月：学外実習内容の説明 和歌山県インターンシップ制への登録 受け入れ機関の紹介 実習申込み・決定 ②実習・体験学習 ８―９月：実習 ③実習報告書の提出 ９月：実習報告書提出 ２．大学院の場合 ①実習機関の決定 １月：大学院でのインターンシップ申し込み ２月：配属先決定 ②実習・体験学習 ３月：実習 実習報告書作成 ③実習報告書の提出 ４月：実習報告書提出
注意点	・事前学習 実習前に、実習にあたっての心得などを指導する「事前指導」を実施する。また、「ビジネスマナー講習」も実施する。実習希望者は、これらを受講することが望ましい。 ・事後学習 実習終了後、所定の実習報告書を作成する。

授業計画

		週	授業内容	週ごとの到達目標
前期	1stQ	1週	４－７月：インターンシップ内容の説明	
		2週	和歌山県インターンシップ制への登録	
		3週	受け入れ機関の紹介	
		4週	実習申込み・決定	
		5週	８―９月：実習	
		6週	実習報告書作成	
		7週	９－１２月：実習報告書提出	
		8週		
	2ndQ	9週		
		10週		
		11週		
		12週		
		13週		
		14週		
		15週		
		16週		
後期	3rdQ	1週	１月：大学院でのインターンシップ申し込み	
		2週	２月：配属先決定	
		3週	３月：実習	
		4週	実習報告書作成	
		5週	４月：実習報告書提出	
		6週		

		7週		
		8週		
	4thQ	9週		
		10週		
		11週		
		12週		
		13週		
		14週		
		15週		
		16週		

モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標

分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週

評価割合

	実習報告書	合計
総合評価割合	100	100
基礎的能力	0	0
専門的能力	100	100